



**シーシーエス株式会社  
個人投資家向け会社説明会**

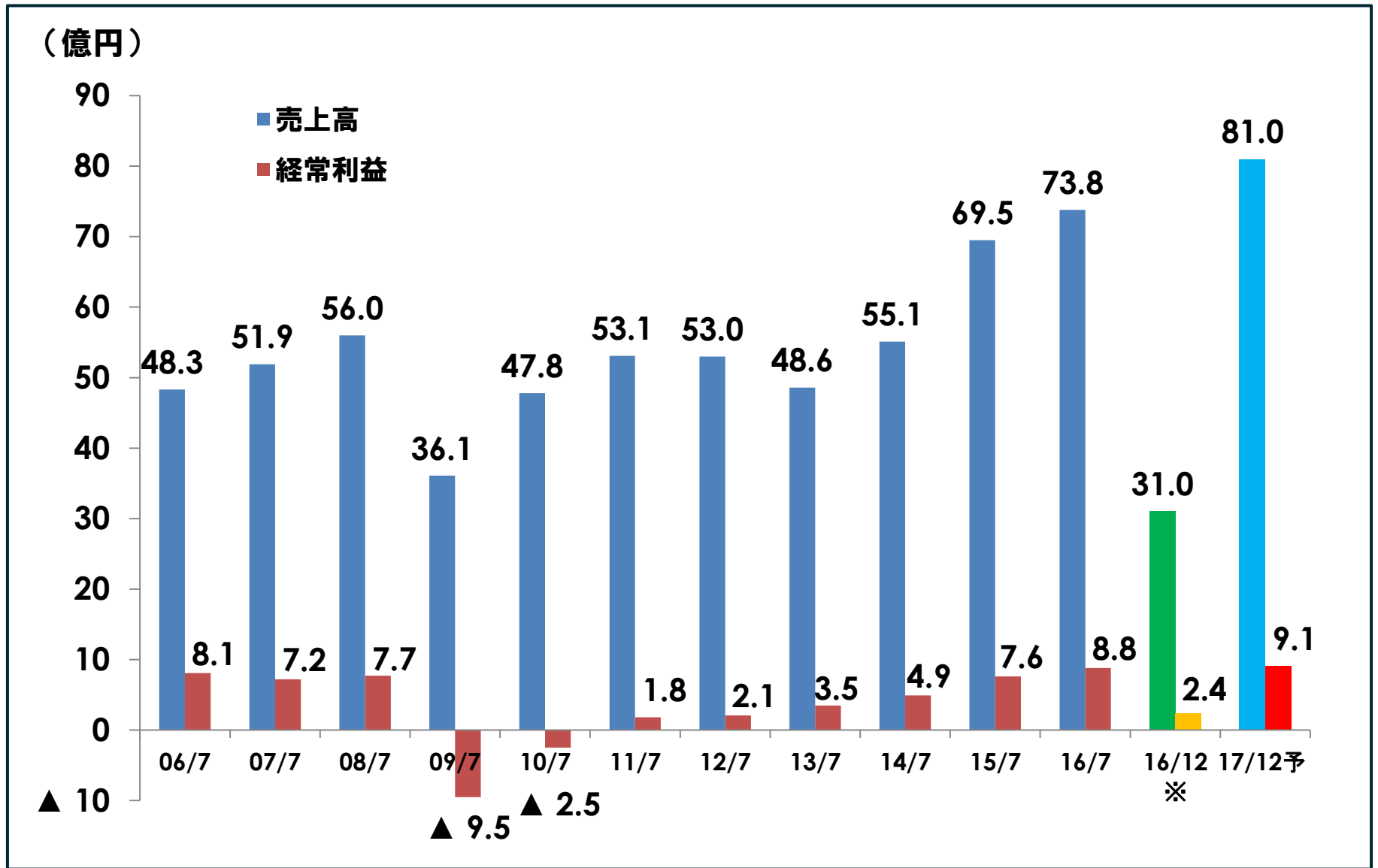
**2017年4月5日**

# シーシーエス株式会社の概要

商号	シーシーエス株式会社
本社所在地	京都府京都市上京区烏丸通下立売上ル桜鶴円町374
設立	1993年10月
資本金	462百万円
従業員数	連結:285名(80名) 単体:207名(35名) 注:外書き()内は臨時従業員数
事業内容	<b>LED検査用照明及び電源の製造販売、新規事業</b>
発行済株式総数	5,417,829株
株主数	2,120名
主な連結子会社	CCS America, Inc. / CCS Asia PTE.LTD. / CCS Europe N.V. 東莞銳視光電科技有限公司(Rsee)
拠点	国内 10ヵ所 京都本社、生産センター、光技術研究所、 東京、名古屋、仙台、本厚木、金沢、守山、淀屋橋 海外 12ヵ所 ボストン、エルパソ、サンノゼ、ベルギー、 シンガポール、タイ、マレーシア、韓国 上海、深圳、東莞、台湾（主な連結子会社含む）

※ 2016年12月31日現在

# 業績の推移



※2016年12月期は、5ヵ月の変則決算

# シーシーエスの事業内容

## 新規事業

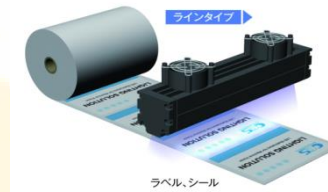
### LED検査用照明

### マシンビジョン用照明

(エリア照明・ラインセンサ用照明)



■ UVインクの硬化



自然光LED

## UVビジネス

### 美術館・博物館 ビジネス



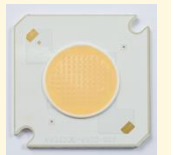
## メディカルビジネス



## アグリバイオ ビジネス



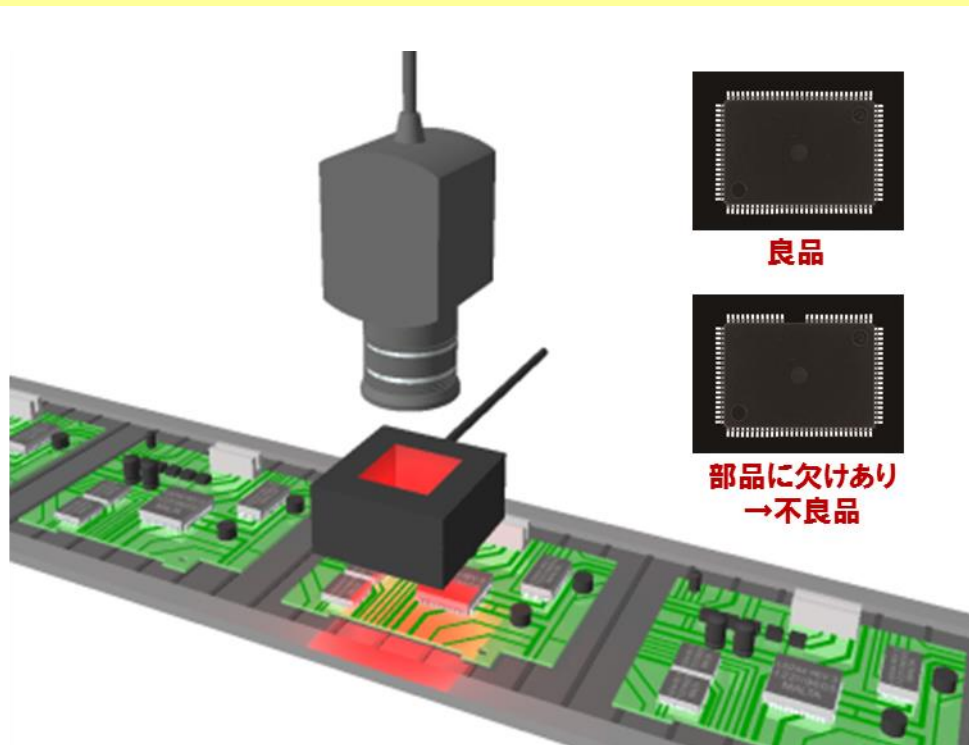
## デバイスビジネス



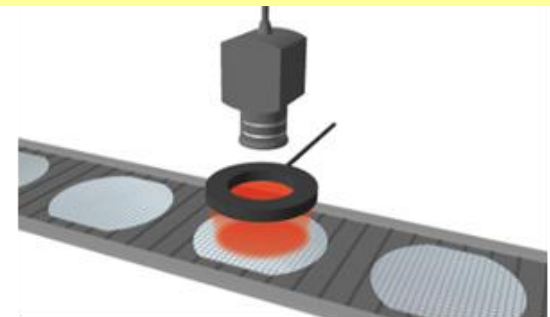
# LED検査用照明？

■ 工場で何かを生産する場合、各工程毎に必ず「検査」のプロセスがあります。

検査対象物を、照明(及び電源)とレンズ、カメラで撮像・画像処理し、良・不良の判定を行います。



・プリント基板の実装部品欠陥検査



・ウェハのチリ/ホコリ撮像



・ガラスピンの刻印撮像

# CCSの強み

- 過去から蓄積してきた5万件以上の撮像実績
- 約1万機種のカスタム照明の設計・開発・製作
- 数百種類、1万台以上に及ぶ無料貸出機を配備
- エリア実験室、ラインセンサ用実験室を完備し、  
お客様に照明だけでなく**トータルソリューション提案**



エリア実験室



ラインセンサ用実験室

# LED検査用照明ビジネス

LED検査用照明(及び電源)のパイオニア。  
連結売上高の約9割を占め、国内外でTOPシェア。

国内シェア : 約 **40%**

海外シェア(※): 約 **20%**

※海外シェアは、日本を除いて計算

# 24期 決算概要

■ 2016年12月期は5ヵ月(2016年8月～12月)の変則決算

(単位:百万円)

	15/12 ※ (15/08～15/12)		16/12 (16/08～16/12)		前年同期間比	
	金額 [A]	売上比	金額 [B]	売上比	[B]-[A]	[B]/[A]-1
売上高	2,844	-	3,103	-	+258	+9.1%
売上総利益	1,676	58.9%	1,723	55.5%	+47	+2.8%
販管費	1,319	46.4%	1,465	47.2%	+146	+11.1%
営業利益	356	12.5%	258	8.3%	▲98	▲27.6%
経常利益	348	12.3%	236	7.6%	▲112	▲32.2%
親会社株主に帰属 する四半期純利益	281	9.9%	150	4.8%	▲130	▲46.5%

※ 2015年8月～12月の月次実績の単純合算



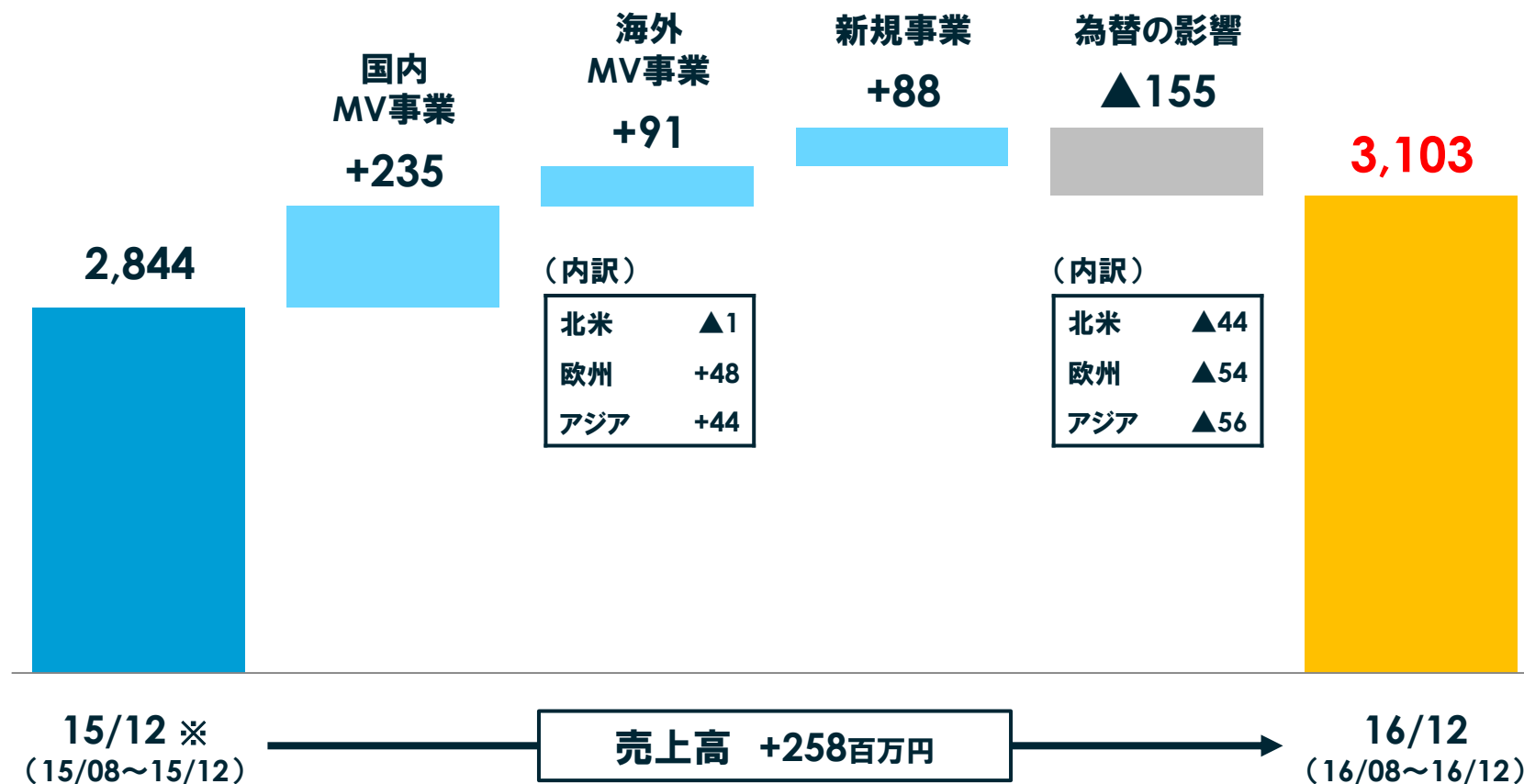
# 24期 決算概要

## 【売上高の増減要因】

為替レート(期中平均)

通貨	15/12 ※ (15/08~15/12)	16/12 (16/08~16/12)
米ドル	121.60円	106.25円
ユーロ	134.26円	116.25円

(単位:百万円)

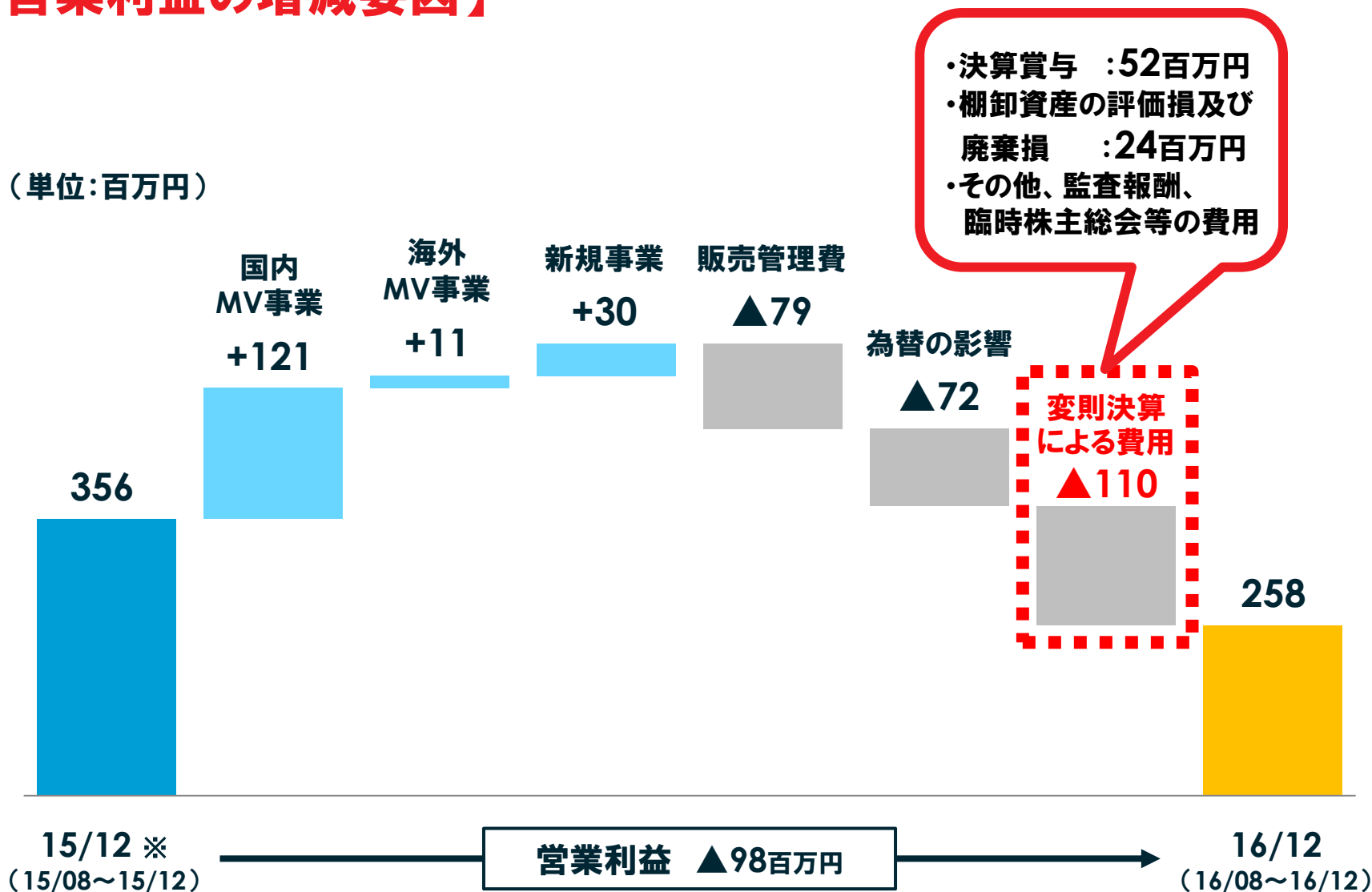


※ 2015年8月~12月の月次実績の単純合算

# 24期 決算概要

## 【営業利益の増減要因】

(単位:百万円)



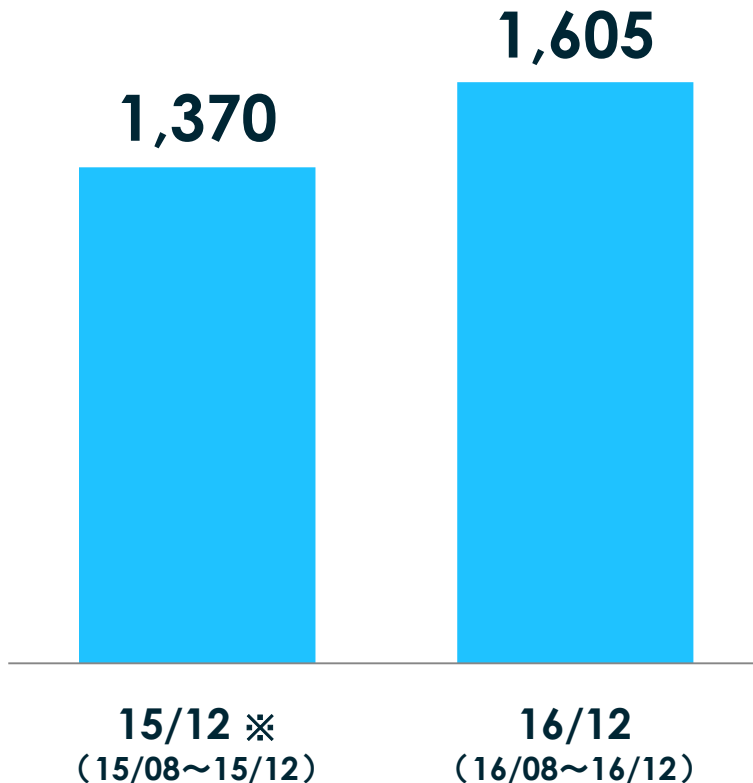
※ 2015年8月~12月の月次実績の単純合算

# 24期 事業分野別の状況

## 【国内MV事業】

### 売上高の前年同期間比較

(単位:百万円)



- 売上は好調に拡大 (前年同期間比 +17.2%)
- 電子・電気・半導体業界、三品業界向けの売上が好調
- ソリューションの拡充、システム提案の強化  
テストングルームの活用、等の  
総合力による顧客との関係性強化
- 訪問件数・案件進捗管理、営業支援ツールの  
充実などによる営業力強化

※ 2015年8月～12月の月次実績から算出

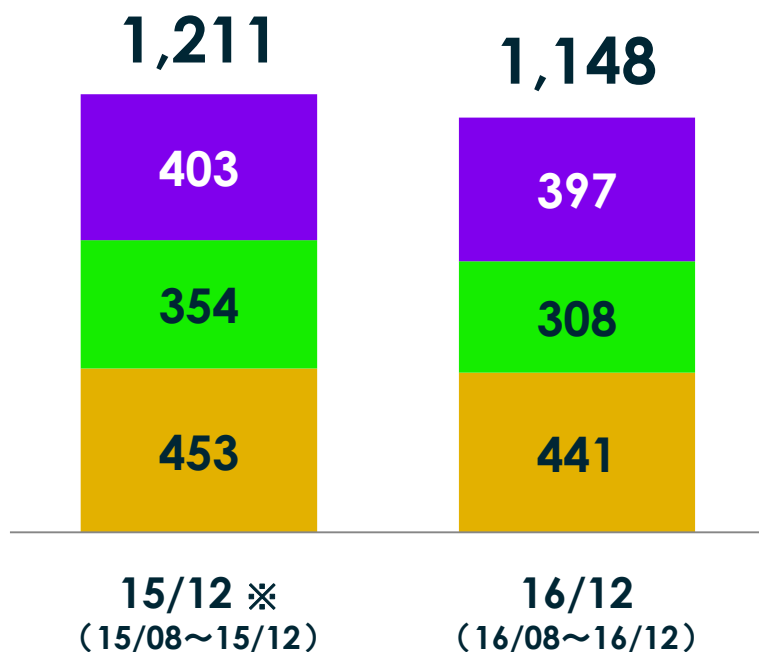
# 24期 事業分野別の状況

## 【海外MV事業】

### 売上高の前年同期間比較

(単位:百万円)

■ 欧州 ■ 北米 ■ アジア



- ・ 為替の影響(▲155百万円)を除けば、売上は増加 (前年同期間比 +8.7%)

(欧州)

- ・ 半導体業界が小康を保ち、大手顧客向けの売上が寄与

(北米)

- ・ アメリカ大統領選挙を前に製造業で設備投資の抑制があり、売上が減少

(アジア)

- ・ シンガポール、マレーシア、タイで売上が好調
- ・ Rseeの体制強化に遅れ

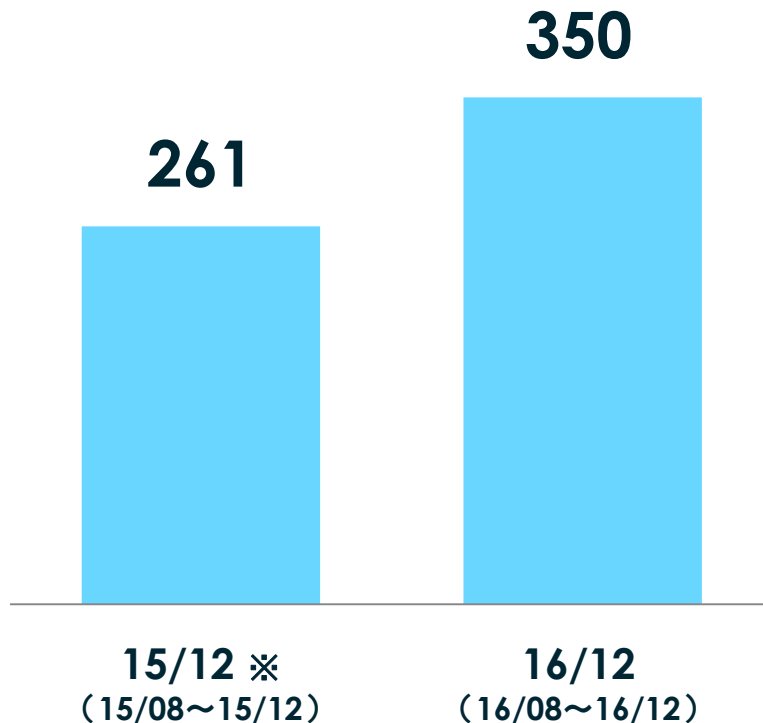
※ 2015年8月～12月の月次実績から算出

# 24期 事業分野別の状況

## 【新規事業】

### 売上高の前年同期間比較

(単位:百万円)



- ・ 売上は大幅に増加 (前年同期間比 +33.7%)

(アグリバイオビジネス)

- ・ 遅れていた大型案件が売上に寄与

(UVビジネス)

- ・ UV-LED市場の拡大に伴い、  
売上は堅調に推移

(美術館・博物館向けビジネス)

- ・ 売上は堅調に推移

(デバイスビジネス)

- ・ 当社の強みである「自然光LED」の積極的な  
商品展開を推進

※ 2015年8月～12月の月次実績から算出

# 25期 見通し

## 【連結業績の見通し】

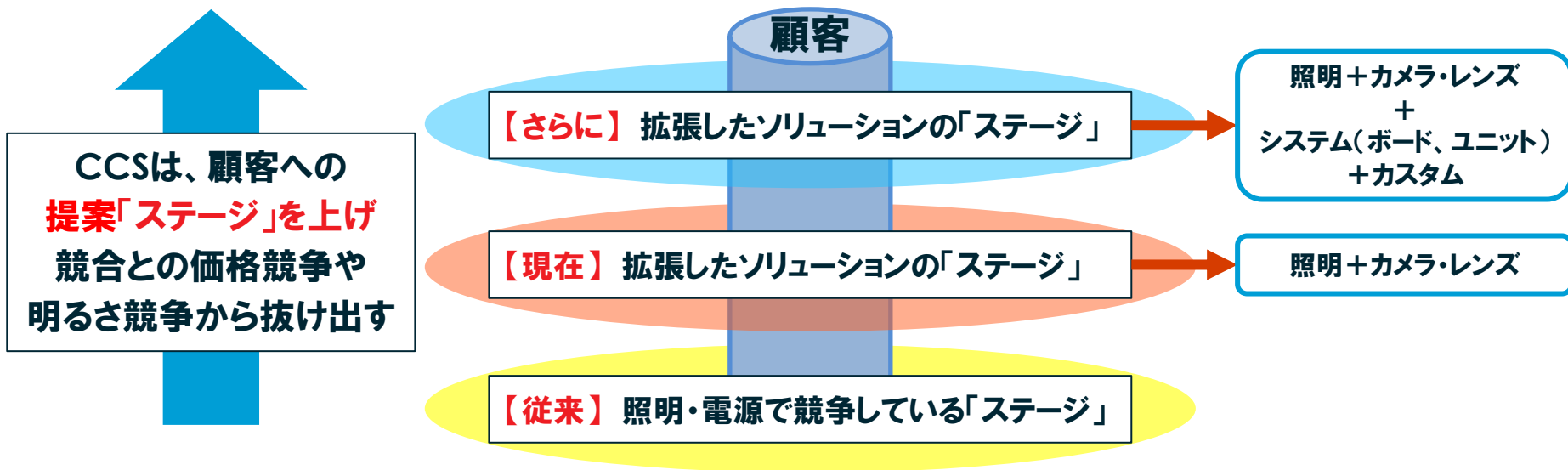
(単位:百万円)

	16/07 実績 (15/08~16/07)		16/12 実績 ※ (16/08~16/12)		17/12 予想 (17/01~17/12)	
	金額	売上比	金額	売上比	金額	売上比
売上高	7,376	-	3,103	-	8,100	-
売上総利益	4,309	58.4%	1,723	55.5%	4,630	57.2%
販管費	3,404	46.2%	1,465	47.2%	3,700	45.7%
営業利益	904	12.2%	258	8.3%	930	11.5%
経常利益	880	11.9%	236	7.6%	910	11.2%
親会社株主に帰属 する四半期純利益	615	8.3%	150	4.8%	620	7.7%
通貨	期中平均レート		期中平均レート		想定レート	
米ドル(円)	115.18		106.25		100.00	
ユーロ(円)	127.78		116.25		110.00	

※ 決算期の変更に伴い、2016年12月期は5ヵ月(8月から12月)の変則決算

# ソリューション拡充で、更なるシェアアップへ

顧客は、照明・電源ではなく、「見える！」が欲しい。



(単位:百万円)

事業別売上高 見通し	16/07 実績 (15/08~16/07)		16/12 実績 ※ (16/08~16/12)		17/12 予想 (17/01~17/12)	
	金額	売上高割合	金額	売上高割合	金額	売上高割合
売上高	7,376	-	3,103	-	8,100	-
国内MV事業	3,790	49.3%	1,605	51.7%	4,350	53.7%
海外MV事業	2,918	41.2%	1,148	37.0%	2,650	32.7%
新規事業	667	9.5%	350	11.3%	1,100	13.6%

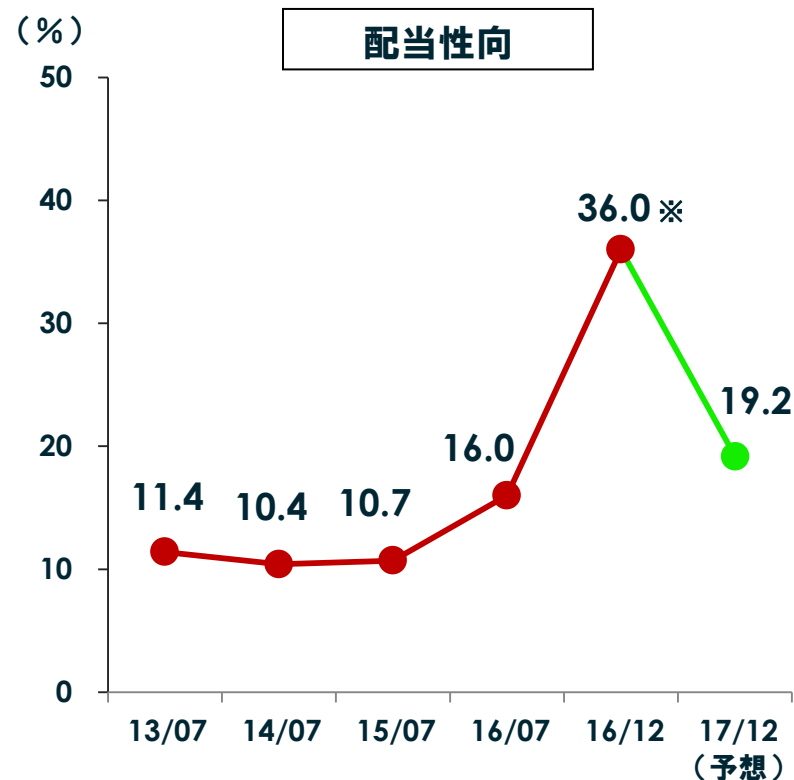
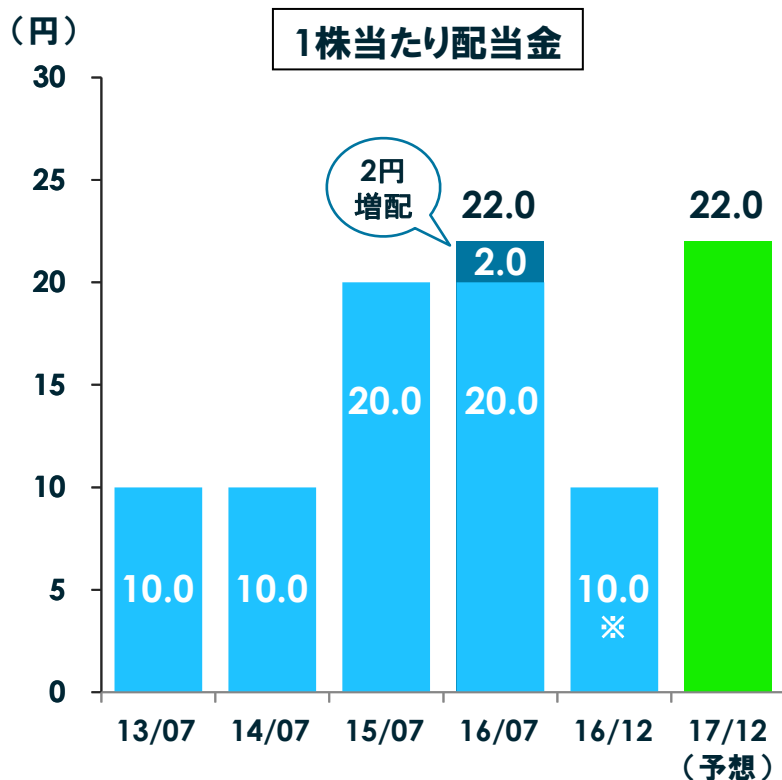
※ 決算期の変更に伴い、2016年12月期は5ヵ月(8月から12月)の変則決算

# 25期 見通し

## 配当方針

2015年9月に業績連動型配当政策を導入  
連結配当性向20%～30%を目標とする

※ 2016年12月期は5ヵ月の変則決算となるため、配当金は前期実績の期間按分から算出しております。



- 2014年2月1日付で普通株式1株につき200株の割合で株式分割を行っております。  
1株当たり配当金は、当該株式分割に伴う影響を加味し、過去に遡って修正した数値を記載しております。
- 2016年5月2日にA種優先株式が普通株式に転換された結果、普通株式が1,279,829株増加しております。



The logo consists of three stylized, blue, sans-serif characters: 'C', 'C', and 'S'. The first 'C' is a solid blue shape. The second 'C' is a blue outline. The 'S' is a solid blue shape with a small upward-pointing triangle at its top right corner.

CREATING CUSTOMER SATISFACTION

## **本資料取扱い上のご注意**

本資料は投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。本資料に記載されている計画、見通し、戦略につきましては、作成時点において入手可能な情報に基づく将来に関する見通しであり、様々な不確定要素が内在しています。実際の業績は経営環境の変化等により、これら見通しと大きく異なる可能性があります。

### **本資料に関するお問合せ**

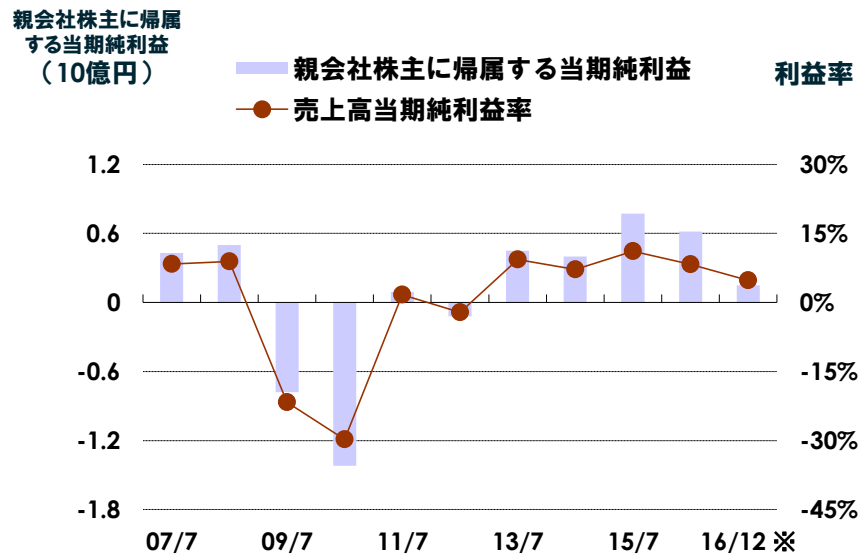
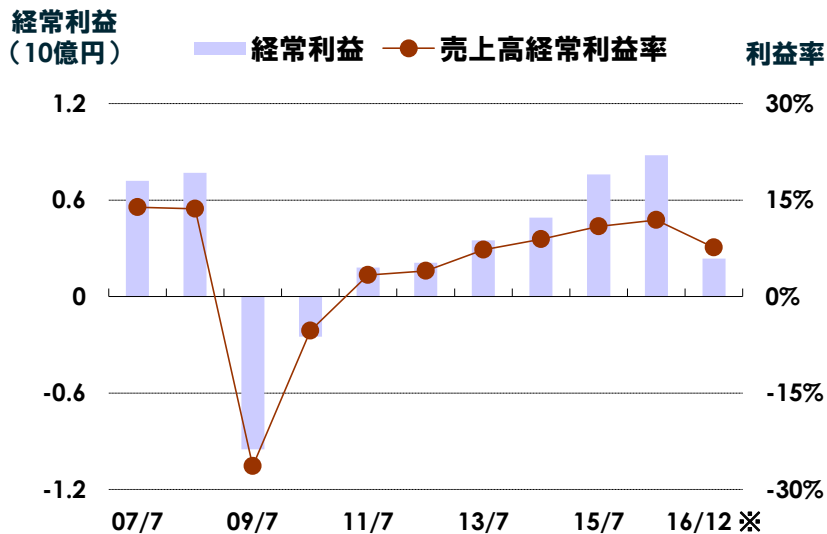
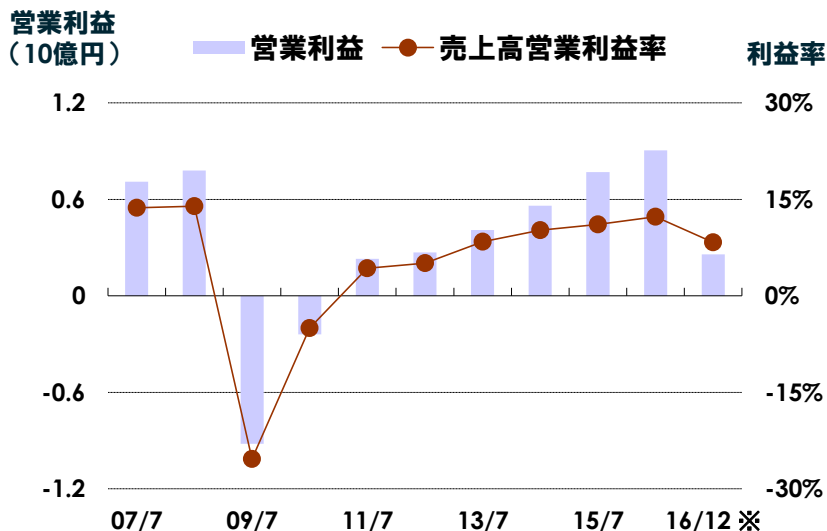
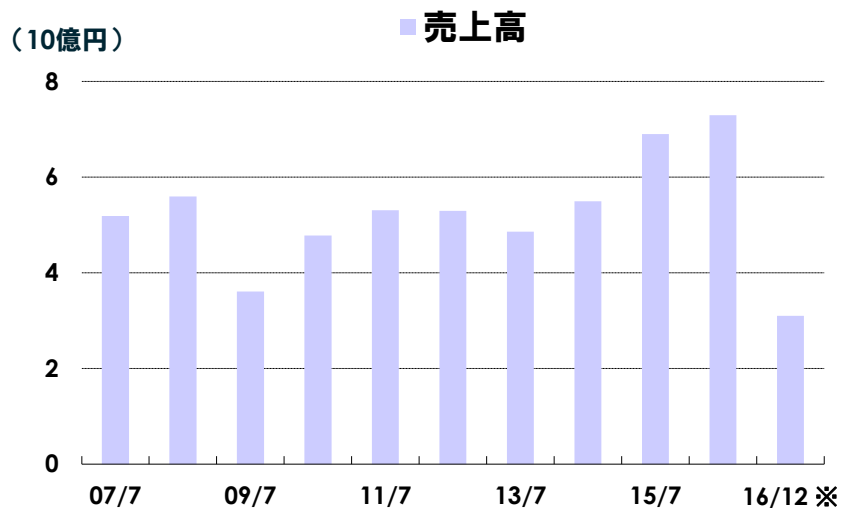
シーシーエス株式会社 IR担当

TEL : 075-415-8291 FAX : 075-415-7724

E-mail : [ir@ccs-inc.co.jp](mailto:ir@ccs-inc.co.jp)

# 補足資料

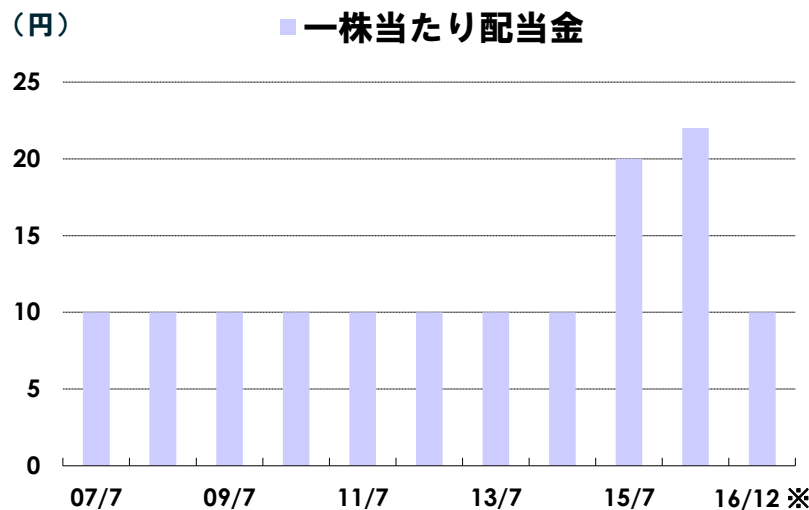
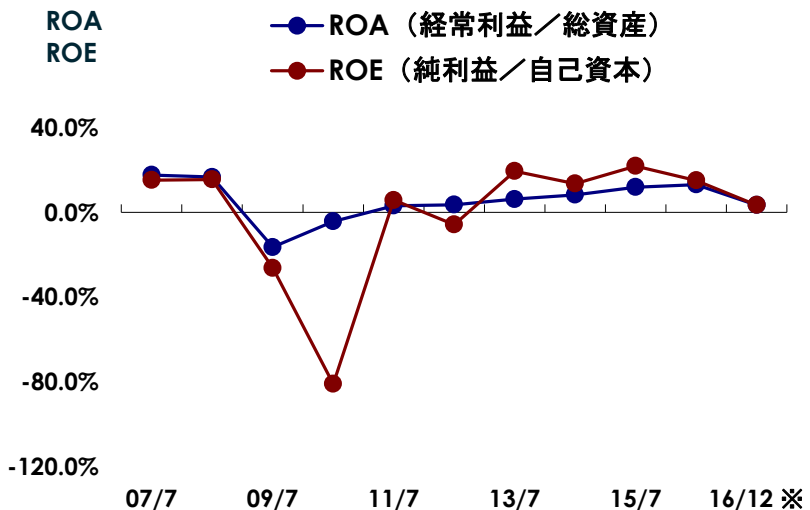
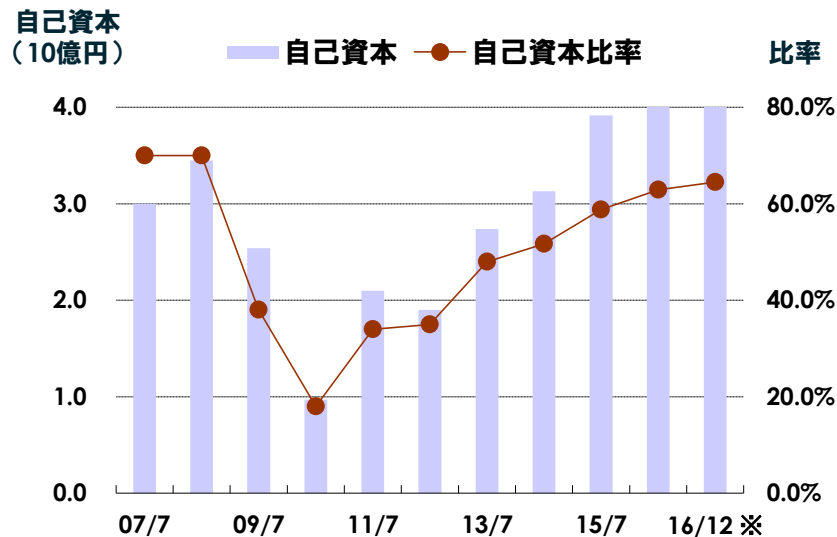
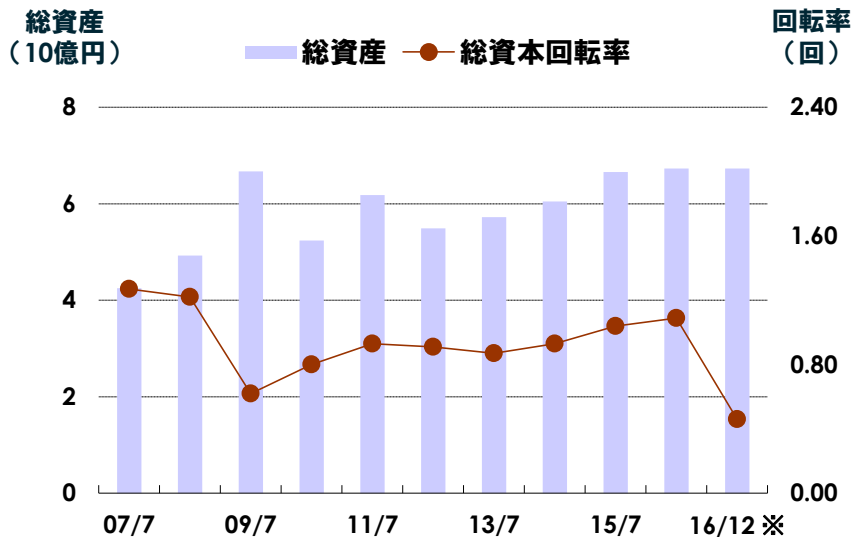
## 業績・財務指標の推移①



※ 決算期の変更に伴い、2016年12月期は5ヵ月(8月から12月)の変則決算

# 補足資料

## 業績・財務指標の推移②



※ 決算期の変更に伴い、2016年12月期は5ヵ月(8月から12月)の変則決算